

令和8年度 鳥取大学入学者選抜試験問題  
(学校推薦型選抜Ⅱ)

# 総合問題

(農学部 共同獣医学科)

出題の意図

## 出題の意図

### 問題 1.

題材は 2022 年 6 月の犬および猫のマイクロチップの装着等の義務化に係る、省庁および自治体の関連資料を一部改変したものである。抜粋した箇所は一般向けに作成されたコンテンツであり、高等学校修了見込み者が十分に理解できる内容である。本問では資料を的確に理解し読み解く能力を問うと共に、獣医事に関連する重要事項を題材に、将来の獣医学生として、専門的また一般的見地に基づいた論理的な思考ができるかを問うことを主目的とした。

問 1. 資料から適切に情報を読み取る力を問う。

問 2～問 4. 行政、獣医師、愛玩動物の飼い主等の視点に立って、動物の管理や飼育上のリスクを客観的に想起する能力を問う。

問 5. 統計を的確に読み取り、種々の多角的な背景から論理的に今後の展開を想起し、自分の考えをまとめて文章に興し他者に伝える能力を問う。

## 出題の意図

### 問題 2.

題材は、アメリカ獣医師会が策定した野生動物保護に関する施策に関する文章を抜粋、一部改変したものである。本設問文では、野生動物保護に対する対応やそれを取り巻く課題について全体的に平易な英文で記述されており、高等学校で共通に学ぶ基礎的知識があれば十分に理解できる内容である。英文中の専門用語等には適宜注釈を付しており、共同獣医学科への入学を希望する学生ならば容易に読みこなすことができる。また答えの大部分は本文中にある。設問では、英文読解力、日本語での文章構成能力、生物学の基礎知識および論理的な思考を問うことを目的とした。

問 1. 英文読解力および文章中の表現に対する考察力を問う。

問 2. 生物学の基礎知識を問う。

問 3. 生物学の基礎知識を問う。

問 4. 英語の語彙力および文章中の表現に対する考察力を問う。

問 5. 生物学および獣医学の基礎知識を問う。

問 6. 英文読解力および日本語での文章構成能力を問う。

問 7. 英文読解力、文章中の表現に対する考察力および日本語での文章構成能力を問う。